



西山美彩子さん

6 起業・創業及び既存企業事業拡大に伴う資金確保のシステムも構築

藍染作家を目指して工房で作品づくりに取り組む西山美彩子さん。「藍染工房ちずぶるー」の世代交代への取り組みなど、地域おこし協力隊での3年間の活動を終えました。今後は、ちずぶるーの活動を継続しながら、自身の事業も展開していく意向だそうです。まちでは誰もが新しいことにチャレンジできるよう、起業・創業や既存企業の事業拡大にむけた支援に取り組んでいます。

7 育みの郷

女性と子どものサポートセンターいのちねでは、「結婚」「出産」「子育て」「介護」など、女性のライフスタイルの変化にともなう不安や悩みに寄り添い、いのちについて改めて考える機会を生み出しています。また、相談やヨガを通して、自分の心や身体との付き合い方を見つめ直す手伝いもしています。いのちねを利用した児玉由貴さんは「『自分たちのペースを大事に』とアドバイスいただき、心が軽くなり、子どもへの向き合い方も変わりました」と話しました。



児玉由貴さん
悠歩ちゃん



私も活用しています！
長石玲子さん

いのちねのヨガ教室に通っている長石玲子さんは、ご主人の実家がある智頭町に6年前に移住してきました。最初、慣れない地域での暮らしは大変でしたが、ヨガ教室に通うことで、心も身体も元気になっていったそうです。「ヨガは自宅でもできるので、体調を自分で整えていくことができ、家事もはかどるようになりました」と楽しそうに話してくれました。



萩原菜奈さん・那月ちゃん
葉狩佐知子さん・太一くん

8 ファミリー・サポート事業の推進・子育て支援センターの利用促進と家庭訪問事業による母子指導の推進

閉鎖的になりがちな家庭内での乳幼児の子育ては、ストレスや不安がたまりやすいもの。それを解消するためにあるのが、子育て支援センターです。保育園だった建物を利用したスペースは、集まって来る子どもとお母さんの両方にとって居心地の良い空間です。利用者の萩原菜奈さんと葉狩佐知子さんは、「アドバイザーもいてくれるこのセンターがあって、本当に助かっています」と笑顔で話してくれました。



田上知明さん
真由さん

9 地域資源も循環、有効活用する

平成29年3月に移住してきた田上知明さんは大工さんで、狩猟免許保持者でもあります。現在、大工の腕を活かして空き家を手入れし、活用を促していく取り組みができないか模索中です。また、まちに解体所ができれば狩猟で得た鳥獣の商品化も始めたいとのこと。まちでは、田上さんのような、地域が有する資源(森林、鳥獣など)を循環させることで、暮らしを豊かにしたり、新しい産業を興す取り組みを支援しています。

10 次世代も担う林業後継者の確保・育成、自伐林家の育成

「山を綺麗に整備し、次世代へ繋いでいくために、山を眺めながら美しさを意識して間伐しています。山を知ることは哲学を学ぶことに近いと思います」と話してくれた自伐林業家の大谷訓大さん。智頭林業の歴史と美学を継承し、100年前から受け継いできた山をさらに100年先に残していくことをめざして、持続的環境保全を大事にした自伐型林業を実践しています。「智頭ノ森ノ学ビ舎」では、平成27年から、自伐林業を志す若者を対象に林業研修を開催し、次世代を担う林業後継者の育成に取り組んでいます。



大谷訓大さん

